

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 12 月 18 日作成)

小委員会名	土地利用問題小委員会	主 査 名：浅野純一郎 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画委員会	委員長名：有賀 隆 主 査 名：
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の諸都市におけるリバーススプロールの実態を地方都市、大都市圏諸都市の双方において説明する。 ・リバーススプロールへの対策について、各自治体の計画評価や運用面を含めた制度評価を行い、具体的な計画提案・制度提案に繋げる。 ・これらの議論を、具体的な都市における研究会を催す中で、地域の専門家や行政、市民などと共に蓄積する。 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有 浅野純一郎 (豊橋技科大)、姥浦道生 (東北大)、松川寿也 (長岡技科大)、秋田典子 (千葉大)、勝又済 (国総研)、中西正彦 (横浜市大)、吉中美保子 (西日本鉄道)、柴田祐 (熊本県立大)、原田陽子 (福井大)、村上暁信 (筑波大)、岡井有佳 (立命館大)、眞島俊光 (日本海コンサルタント)、藤田朗 (日建設計総合研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2015 年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：有り 委員会 HP アドレス： http://urban.nagaokaut.ac.jp/~plan/tochimondayouinkai/tochimain.html

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	オーガナイズドセッションの実施
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 計画的な市街地縮小にむけた土地利用施策の実践例に関わる見学会と大会 OS によって、リバーススプロール(RS)の発生状況やこれへの対応策の現状と課題の把握を進めた。 2. あわせて低密度な都市開発を防止する為の地方都市における先端的土地利用計画の運用実態や立地適正化計画策定事情を把握する目的で、石川県能美市や金沢市で見学会で視察をした。また、RS の実態に関わる情報を収集した。 3. 過去 2 年間の活動を総括すべく、学会大会研究懇談会「都市縮小時代の土地利用計画の最前線 ～リバーススプロールの実態と土地利用計画にできること」を開催した。これを基に、RS の定義と実態、アーバンフォーム、規制と誘導のあり方等に議論を改めて整理し、今後の活動 (出版企画) に向けて調整中である。 以上より、本年度の活動計画は当初の想定通りに達成できたと評価する。
委員会活動の問題点・課題	1. 外部資金の獲得 2. 出版企画の成就。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。